

令和6年度 iD 課題研究 I β オリエンテーション

1. iD 課題研究 I β での目標

トランスサイエンスの解決に社会科学的（文系的）アプローチ※で挑む課題研究を行い、エージェンシーや科学的思考力、問題発見・解決能力などの諸能力の向上を目指す。

※法学、政治学、社会学、文化学的な視点

2. β の具体的ステップ

- ・オリエンテーション・研究テーマ模索（本時）

- ・プレゼンテーション準備・プレゼン大会

自分で選んだ仮テーマについて紹介するプレゼンテーションを個人で行う。

- ・グループ分け

それぞれの仮テーマや興味範囲にしたがって、4～5人のゼミを作成する。

- ・テーマ検討・研究計画書の作成

ゼミに分かれて意見を交換しながら、研究テーマ及び調査方法の検討を行う。

- ・研究調査

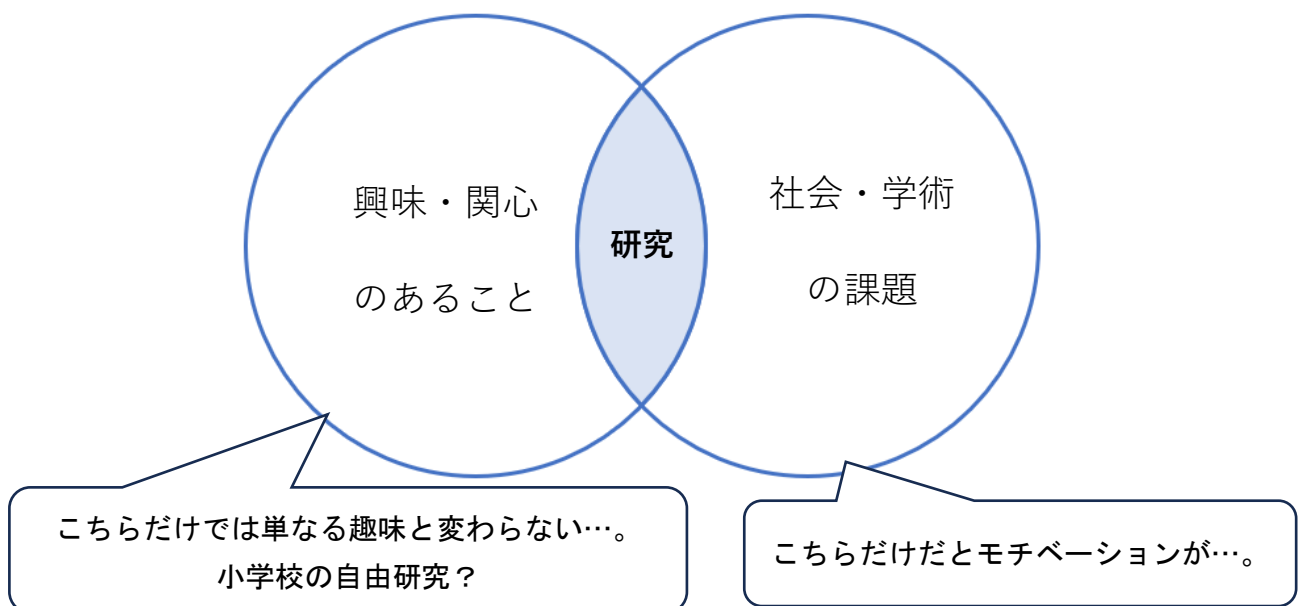
調査を行うと同時に中間報告（11月）に向けてのまとめも行う。

- ・論文作成

ポスター作成のための原稿としての論文作成。細かい体裁は、3年生の英語発表後に丁寧に整えていく予定なので、まずは内容を深める。

- ・ポスター作成、追加調査

3. 取り組む課題を見いだす（ α β 共通）



4. 社会・学術の課題にはどのようなものがあるか（ β 視点で）

- ①2015年の「国連持続可能な開発サミット」において国際連合が「持続可能な開発目標SDGs」として掲げた国際目標を参考にしてみよう📄

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/>

- ②「夢ナビ」のサイトで気になるワードと大学の研究を結びつける

<https://yumenavi.info/>



5. キーワードを記録しよう（ α β 共通）

興味・関心のある言葉	将来、進みたい進路に関連する言葉

6. 仮の研究テーマ設定（ α β 共通）

研究テーマ（仮）	
自然科学的アプローチ（ α ）の展望	社会的科学的アプローチ（ β ）の展望

※あくまで（仮）です。プレゼン大会後に変更できます。

7. ロジックツリーをつくろう

あなたの研究テーマはなぜ課題としてとらえられるのか？

α の展望	なぜ	
β の展望	なぜ	